

令和 2 年 度

主 要 施 策 の 成 果

那 珂 川 町

目 次

I 主要施策の成果

1 議会費関係	1
2 総務費関係	2
3 民生費関係	10
4 衛生費関係	13
5 農林水産業費関係	19
6 商工費関係	22
7 土木費関係	24
8 消防費関係	26
9 教育費関係	27
10 災害復旧費関係	37
11 ケーブルテレビ事業特別会計	38
12 国民健康保険特別会計	39
13 後期高齢者医療特別会計	40
14 介護保険特別会計	40
15 下水道事業特別会計	43
16 農業集落排水事業特別会計	44

II 決算関係参考資料

1 決算額総括表	45
2 款別決算額比較表	47
3 性質別歳出の内訳	58
4 町債目的別現在高	59
5 基金運用状況	61

主 要 施 策 の 成 果

令和2年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	34日
○臨時会	4回	会期日数	4日

2 付議事件数

○町長提出	89件		
◇条例	27件	◇予算	27件
◇その他	20件	◇専決、報告	7件
○議員提出	21件		
◇報告	16件	◇その他	5件
		◇決算	8件

3 請願・陳情

○受付件数	6件
○意見書提出	3件

4 一般質問の人数

6月	5人	9月	5人	
12月	6人	3月	5人	計21人

5 委員会等の活動

区分 委員会名	会議	行政視察	所管事務調査 ・研修会	意見交換会 ・懇談会
議会運営委員会	12回	—	—	—
総務産業常任委員会	9回	—	1回	—
教育民生常任委員会	10回	—	1回	1回
議会広報特別委員会	12回	—	1回	—

6 議会報告会

令和2年11月23日～29日 ケーブルテレビ放送による報告 番組「なかTVチョイス」

7 議員派遣

○議員研修

◇町村議会議員研修会(宇都宮市)

令和2年11月10日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	令和2年4月1日現在	令和3年3月31日現在
一般職	204人	194人
うち再任用	6人	0人
技能労務職	1人	1人
うち再任用	0人	0人
計	205人	195人

(注)南那須広域派遣を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	令和2年4月1日付採用者	令和2年度中の退職者
一般職	27人	10人
うち再任用	6人	1人
技能労務職	0人	0人
うち再任用	0人	0人
計	27人	10人

2 那珂川町自治功労者等表彰

令和2年10月16日 役場201会議室

○自治功労者等表彰 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小】

◇自治功労者表彰 6名

◇特別功労者表彰 1名

◇高額寄付者感謝状贈呈 1名

◇感染症対策支援協力者感謝状贈呈 6名

3 町有財産管理事業

庁舎維持管理では、設備機器の保守を行うとともに、庁舎内の感染症対策のため、備品による環境整備に努めた。

町有財産管理では、町有車の管理および町有施設の維持管理に努めた。

- 新型コロナウイルス感染症対策用庁用器具購入 4, 610千円
(パーテーション、サーモカメラ等)

4 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

- 「那珂川町交通事故抑止対策町民の集い」の開催（書面開催）

(2)交通指導員の設置

- 教育指導員 1名
- 一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

- 認定こども園児童対象 36回 2, 527人
- 小中学校児童生徒対象 2回 104人
- 高齢者対象 1回 6人

(4)交通安全施設の整備

- 道路反射鏡 1基（別に農協寄贈分2基設置）
- 区画線 1, 215m

(5)高齢者運転免許証自主返納者支援事業

48件

5 地域公共交通対策

住民の交通の利便及び生活と福祉の向上を図るため、デマンドタクシーの実証運行及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

- 運行日数 243日（平日のみ運行）
- 乗車人数 10, 053人
- 1日当たりの平均乗車人数 41.4人
- デマンド交通利用登録者数 3, 552人（令和3年3月31日現在）

(2)コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

- 運行日数 360日（平日244日、休日116日）

○乗車人数 23,836人

○1日当たりの平均乗車人数 91.5人(平日) / 13.1人(休日)

(3) 那珂川町地域公共交通会議

書面会議(1回)

6 企画調整・地域振興

(1) 会議等の開催

町の重要施策の審議及び事務事業の総合的な調整を図るため、庁議を13回開催した。

(2) 第2次那珂川町総合振興計画後期基本計画の策定

令和3年度から令和7年度における、まちづくりの重点プロジェクトや各種施策をまとめた「第2次那珂川町総合振興計画なかがわ「元気」ビジョン後期基本計画」を策定した。

(3) 総合振興計画の進行管理

第2次那珂川町総合振興計画前期基本計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(4) 第2期那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

町の人口減少対策における基本施策や取組などをまとめた「第2期那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

(5) 総合戦略の進行管理

那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略における、各種事業の評価検証と進行管理を行った。

(6) 過疎地域自立促進計画の進行管理

過疎地域自立促進計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(7) 第3次行政財政改革推進計画の進行管理

第3次行政財政改革推進計画の進行管理を行った。

(8) 情報システムの総合管理

情報資産の漏洩や情報システムを様々な脅威から保護するために、那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総合管理を行った。

(9) 産学官連携の取組み

大学等との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、事業を行った。

○宇都宮メディア・アーツ専門学校

◇なす風土記の丘資料館PR動画作成

◇広報なかがわ4コマ漫画制作

○文星芸術大学

◇R293アートツアー 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○国士舘大学

◇史跡調査 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○帝京大学経済学部地域経済学科

◇地域活動等に関する現地調査 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○栃木県立馬頭高等学校

◇那珂川学事業

◇とちぎ高校生地域定着促進モデル事業

(10) 土地利用調整

「第2次那珂川町土地利用調整基本計画」に基づき、適正な土地利用へ誘導を行った。

(11) 那珂川町地域振興実践活動事業

“おうちDE元気フェスタ2020”の実施等を「なかがわ元気プロジェクト連絡協議会」に委託した。 2,872千円

(12) 「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金

小砂Village協議会に対して補助金を交付した。 400千円

(13) 地域おこし協力隊事業

6名の地域おこし協力隊が、自らの創意工夫により住民らと協力しながら地域おこし活動を実施した。 17,129千円

(14) 移住定住促進事業

町内への移住定住を促進するために、次の事業を行った。

○地域資源情報バンクサイト管理運営事業 261千円

空き家及び空地情報の登録及び紹介 契約件数 10件

○那珂川町空き家改修費補助金 1件 75千円

○那珂川町空き家取得費補助金 2件 600千円

○移住定住促進モニターツアー事業 2,518千円

○地域力創造アドバイザー事業 5,600千円

7 広報・広聴

(1) 広報の発行

町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等について周知を図るとともに、行政に対する関心を高めるよう努めた。

○広報なかがわ(毎月10日発行) 5,500部/月

(2) 那珂川町公式ホームページの運営

「くらしの情報」、「観光情報」、「生涯学習」、「町のデータ」などの柱をメインに町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの

管理運営を行った。

(3) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼保連携型認定こども園の設置状況（児童生徒数、教諭の配置状況など）を調査した。

○工業統計調査

6月1日を基準日として、町内38調査区の製造業の事業所（99事業所中、従業員数4人以上の48事業所を対象）の従業者数、製造品種、出荷額などの状況を調査した。

○国勢調査

10月1日を基準日として、町内129調査区の人と世帯を対象に、人口の基本的属性などの状況を調査した。

(4) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

○行政区長 37人

○行政班長 192人

(5) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町長	28	24	4	0
教育委員会	3	2	1	0
議会	4	4	0	0

○個人情報保護の運用状況 開示請求なし

8 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

○ホースヘッズ村訪問団交流事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○青少年海外体験学習派遣事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

(2) 観光交流都市：東京都豊島区

○区役所内で「那珂川町フェア」を開催 令和2年3月22日～26日

(3) 友好都市：秋田県美郷町

○教職員交流事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○スポーツ推進委員交流事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

9 税務

(1) 町税等収入状況

○町税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
町 民 税	831,150,123	803,284,803	3,598,079	24,267,241	96.65
(1) 個 人	652,459,823	625,240,303	3,598,079	23,621,441	95.83
現 年 課 税 分	624,413,686	617,236,285	0	7,177,401	98.85
滞 納 繰 越 分	28,046,137	8,004,018	3,598,079	16,444,040	28.54
(2) 法 人	178,690,300	178,044,500	0	645,800	99.64
現 年 課 税 分	178,339,200	177,984,500	0	354,700	99.80
滞 納 繰 越 分	351,100	60,000	0	291,100	17.09
固 定 資 産 税	1,214,287,264	1,083,402,727	10,016,122	120,868,415	89.22
(1) 固 定 資 産 税	1,205,988,864	1,075,104,327	10,016,122	120,868,415	89.15
現 年 課 税 分	1,109,328,000	1,058,534,859	2,080,000	48,713,141	95.42
滞 納 繰 越 分	96,660,864	16,569,468	7,936,122	72,155,274	17.14
(2) 交 付 金	8,298,400	8,298,400	0	0	100.00
軽 自 動 車 税	67,903,533	64,557,600	217,700	3,128,233	95.07
(1) 種 別 割	65,333,633	61,987,700	217,700	3,128,233	94.88
現 年 課 税 分	61,609,500	61,000,600	0	608,900	99.01
滞 納 繰 越 分	3,724,133	987,100	217,700	2,519,333	26.51
(2) 環 境 性 能 割	2,569,900	2,569,900	0	0	100.00
町 た ば こ 税	104,527,905	104,527,905	0	0	100.00
入 湯 税	11,321,010	10,968,810	0	352,200	96.89
現 年 課 税 分	10,924,810	10,924,810	0	0	100.00
滞 納 繰 越 分	396,200	44,000	0	352,200	11.11
町 税 合 計	2,229,189,835	2,066,741,845	13,831,901	148,616,089	92.71
うち 現 年 課 税 分	2,100,011,401	2,041,077,259	2,080,000	56,854,142	97.19
うち 滞 納 繰 越 分	129,178,434	25,664,586	11,751,901	91,761,947	19.87

○国民健康保険税

(単位：円、%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
国民健康保険税	559,604,800	436,294,133	17,047,977	106,262,690	77.96

(1)一般被保険者	556,153,966	435,833,972	16,990,509	103,329,485	78.37
医療給付費 現年課税分	282,548,100	269,690,353	0	12,857,747	95.45
後期高齢者支援金 現年課税分	110,164,900	105,285,535	0	4,879,365	95.57
介護納付金 現年課税分	37,265,100	34,730,329	0	2,534,771	93.20
医療給付費 滞納繰越分	85,721,208	17,122,751	12,368,419	56,230,038	19.97
後期高齢者支援金 滞納繰越分	26,038,591	6,000,823	2,725,714	17,312,054	23.05
介護納付金 滞納繰越分	14,416,067	3,004,181	1,896,376	9,515,510	20.84
(2)退職被保険者	3,450,834	460,161	57,468	2,933,205	13.33
医療給付費 現年課税分	0	0	0	0	0
後期高齢者支援金 現年課税分	0	0	0	0	0
介護納付金 現年課税分	0	0	0	0	0
医療給付費 滞納繰越分	2,312,995	306,737	32,813	1,973,445	13.26
後期高齢者支援金 滞納繰越分	640,074	83,080	9,299	547,695	12.98
介護納付金 滞納繰越分	497,765	70,344	15,356	412,065	14.13

○介護保険料

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
介護保険料	411,864,568	406,653,757	878,815	4,331,996	98.73
現年課税分	406,033,090	405,170,650	0	862,440	99.79
(1)特別徴収	376,766,715	377,499,890	0	△733,175	100.19
(2)普通徴収	29,266,375	27,670,760	0	1,595,615	94.55
滞納繰越分	5,831,478	1,483,107	878,815	3,469,556	25.43

○後期高齢者医療保険料

(単位：円，%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	141,312,500	141,427,200	36,000	△150,700	100.08
現年課税分	140,521,500	140,820,200	0	△298,700	100.21
(1)特別徴収	112,889,600	113,276,300	0	△386,700	100.34
(2)普通徴収	27,631,900	27,543,900	0	88,000	98.68
滞納繰越分	791,000	607,000	36,000	148,000	76.74

(2)税務関係証明等

- 件数 2,500件
○手数料 839,100円

(3) 地方消費税社会保障財源交付金の使途について

○歳入

◇交付金 200,643,000円

○歳出

◇障害者福祉費 77,787,000円

◇老人福祉費 26,993,000円

◇児童措置費 34,067,000円

◇母子福祉費 12,575,000円

◇予防費 34,728,000円

◇健康増進費 14,493,000円

10 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。

戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数 840件（届出449件・送付391件）

主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数 戸籍関係 9,553件

住民票 7,604件

印鑑証明等 6,453件

○旅券申請・交付件数 申請 16件 交付 18件

○マイナンバーカード交付件数 1,139件

11 選挙

○栃木県知事選挙 令和2年11月15日執行 投票率46.63%

12 監査委員

(1) 例月出納検査の実施

○4月から毎月実施 計12日

(2) 決算審査

○一般会計及び特別会計の審査期間 令和2年7月20日～7月31日

○水道事業の審査日 令和2年 7月 8日

○意見書提出日 令和2年 8月20日

(3) 定期監査

○一般会計及び特別会計の監査期間 令和3年1月8日～19日

○水道事業の監査日	令和3年 1月18日
○監査結果報告書提出日	令和3年 2月19日
(4)財政援助団体等補助監査	
○R元 那珂川町商工会経営改善普及事業補助金	令和2年10月20日
○R元 馬頭温泉保護開発協会補助金	令和2年10月20日
○R元 那珂川町シルバー人材センター補助金	令和2年11月20日
○R元 那珂川町防犯・暴力追放協会補助金	令和2年11月20日
○R元 那珂川町結婚相談所補助金	令和2年12月18日
○R元 那珂川町青少年育成協会補助金	令和2年12月18日
○監査結果報告書提出日	令和3年 2月19日

民生費関係

1 地域福祉の推進

「地域共生社会」の実現に向け、地域において福祉の担い手となる団体等の活動を支援するなど、地域福祉を推進するための事業を実施した。

○民生委員児童委員活動への支援	53人	3,678千円
○那珂川町社会福祉協議会補助金		36,214千円
○地域づくり推進事業		14,457千円
◇福祉相談事業	3カ所・447回	9,540千円
○災害見舞金	火災2件	200千円
○特別定額給付金	5,995件	1,585,100千円

2 障害福祉

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害者福祉サービスをはじめとする各種支援事業を実施した。

○補装具給付及び修理	18件	2,133千円
○自立支援（更生）医療	20人	11,751千円
○重度心身障害者医療費助成	237人	26,104千円
○特定疾患患者見舞金	140人	4,764千円
○障害者福祉サービス事業	225人	387,786千円
○障害者地域生活支援事業	128人	36,741千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいをづくり及び要援護高齢者対策として次の事業を実施した。

○敬老会（記念品贈呈）	3, 157人	6, 011千円
○敬老祝金（80、85、90、95歳）	686人	5, 835千円
（100歳）	7人	700千円
○緊急通報システム装置の貸付(R3. 3. 31現在)	75件	3, 194千円
○軽度生活援助事業	14人	689千円
○老人福祉施設入所措置(R3. 3. 31現在)	養護10人	26, 030千円
○馬頭総合福祉センター管理運営	利用者3, 382人	22, 098千円
○馬頭総合福祉センター改修計画策定調査		1, 320千円
○馬頭総合福祉センター改修工事設計		5, 500千円
○小川総合福祉センター管理運営	利用者8, 479人	23, 231千円
○小川総合福祉センター瓦屋根補修及び内装復旧工事		17, 578千円
○那珂川町シルバー人材センター補助金		8, 700千円
○那珂川町老人クラブ連合会補助金		1, 500千円

4 追悼式・特別弔慰金

- 戦没者消防殉職者合同追悼式 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- 第11回特別弔慰金 累計：請求受付160件、国債交付78件

5 国民年金

公的年金（国民年金）の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数	2, 206人
	（1号:1,686人 3号:511人 任意加入9人）

6 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

○認定こども園の運営	151, 378千円
------------	------------

◇園児数内訳

(令和3年3月現在 単位：人)

クラス年齢 認定こども園	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
なかのこ認定こども園	6	4	10	10	15	21	66
ひばり認定こども園	9	8	12	19	32	18	98
わかあゆ認定こども園	13	19	23	34	34	46	169
合計 (うち町外児童)	28 (2)	31 (0)	45 (1)	63 (1)	81 (1)	85 (0)	333 (5)
町外保育園等	2	1	3	2	3	1	12

○施設型給付費・地域型保育給付費

12,505千円

○児童手当の支給

区分	支給月額(円)	延べ児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15,000	1,886	28,290
小学校修了前(第1子・第2子)	10,000	7,711	77,110
小学校修了前(第3子以降)	15,000	1,283	19,245
中学校修了前	10,000	3,516	35,160
特例給付	5,000	320	1,600
合計		14,716	161,405

○遺児手当の支給

児童1人

36千円

○放課後児童クラブの運営

39,064千円

◇入所児童数内訳

(令和3年3月現在)

小学校 クラブ	馬頭小	馬頭東小	小川小	計
馬頭放課後児童クラブ	59人	7人	—	66人
小川放課後児童クラブ	—	—	42人	42人
合計	59人	7人	42人	108人

○子育て支援センターの運営

6,089千円

◇利用者数内訳

利用者 センター	保護者	子ども	計
子育て支援センターわかあゆ	1,498人	1,971人	3,469人

※子育て支援センターひばりは休所中

- 子育て短期支援事業 延べ4日 23千円
- 病児保育事業 延べ14人 1,043千円
- 結婚相談所補助金
- ◇婚活イベント 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- ◇結婚相談員研修会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- 結婚新生活支援補助金 2件 355千円
- 児童虐待防止対策
- ◇要保護児童対策地域協議会 代表者会議（書面開催） 1回
実務担当者会議 12回
個別ケース検討会議 4回
- ◇児童虐待防止研修 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- ◇児童虐待対応職員研修 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- 医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1,428	1,349	12,951	25,288
妊産婦医療費助成	102	40	377	1,449
ひとり親家庭医療費助成	347	76	1,229	2,300
養育医療費助成	1	1	3	320
育成医療費助成	2	2	6	197

- 子育て支援住宅運営事業
- ◇子育て世帯用住宅「エミナール那珂川」 賃借料 22,134千円
・重量鉄骨造り 3階建て 延床面積1,737.92㎡ 20戸 1棟
- ◇子育て支援施設「子育て支援センターわかあゆ」 賃借料 5,280千円
・軽量鉄骨造り 平屋建て 延床面積118.75㎡ 1棟
- 子育て世帯臨時特別給付金 822件（1,422人） 14,220千円
- 妊産婦応援臨時給付金 76件 7,600千円

衛生費関係

1 保健予防

「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり事業

生活習慣病を予防・改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について支援した。

○那珂よし健康ポイント事業		485人
○健康イベント	8回	147人
○メンバーズらくらく倶楽部	21回	317人
○食生活改善推進員協議会	11回	210人
○その他		
◇「広報なかがわ」による啓発活動		12回

(2)健康増進事業

疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。また、「がん検診推進事業」及び「新たなステージに入ったがん検診総合支援事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

○病態別栄養相談	41回	46人
○訪問指導		9人
○基本健康診査(20～39歳)	25回	258人
○胃がん検診(20歳～)	24回	1,009人
○子宮がん検診(集団検診)(20歳～)	16回	1,048人
(うち、がん検診推進事業受診者)		3人)
○乳がん検診(20歳～)	16回	1,516人
(うち、がん検診推進事業受診者)		32人)
○大腸がん検診(20歳～)	26回	2,354人
○肺がん検診(20歳～)	25回	2,325人
○前立腺がん検診	15回	864人
○肝炎ウイルス検診	25回	150人
○骨粗しょう症検診	16回	201人
○歯周疾患検診	8～9月	57人
○精神保健相談会	12回	22人
○ゲートキーパー養成講座	3回	51人
○運動普及指導員講習会	2回	14人
○生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」	10回	185人
○がん患者医療用ウィッグ購入費助成		6人

(4) 感染症予防対策

感染症等の発症を予防するため、予防接種法に基づく予防接種のほか、各種予防接種を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大した際、同時期のインフルエンザの流行を抑制するため、64歳以下の者を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成した。

○定期予防接種	◇BCG	80回	
	◇不活化ポリオ	0回	
	◇麻しん・風しん混合	146回	
	◇二種混合	105回	
	◇四種混合	279回	
	◇インフルエンザ（高齢者）	4,885人	
	◇肺炎球菌（高齢者）	233人	
	◇日本脳炎	400回	
	◇ヒブ	282回	
	◇小児用肺炎球菌	285回	
	◇水痘	121回	
	◇B型肝炎	209回	
	◇子宮頸がん	32回	
	◇ロタ（10月より定期）	26回	
	○任意予防接種の助成	◇ロタ	83回
		◇肺炎球菌	8人
◇風しん（大人）		9人	
◇追加的風しん対策（抗体検査）		243人	
◇追加的風しん対策（麻しん風しん予防接種）		62人	
◇インフルエンザ（小児）		968回	
	◇インフルエンザ	2,028人	

(5) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策本部を組織し、対策本部会議を開催するとともに、感染拡大を防止するため、各種媒体により町民向けの広報活動を実施した。また、令和3年度から開始するワクチン接種の準備を実施した。

○新型コロナウイルス感染症対策本部会議	37回
---------------------	-----

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1) 廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施した。

廃棄物収集処理量合計	4, 7 6 4 t	
○廃棄物内訳	◇可燃ごみ	3, 7 5 4 t
	◇不燃ごみ	1 9 7 t
	◇資源ごみ※	6 6 6 t
	◇粗大ごみ	1 3 8 t
	◇有害ごみ	9 t
○搬入内訳	◇委託業者収集搬入	3, 6 7 9 t
	◇直接搬入	1, 0 8 5 t

※資源ごみ内訳	
・スチール缶	3 1 t
・アルミ缶	8 t
・ペットボトル	4 3 t
・びん類	1 5 7 t
・紙類	3 2 6 t
・布類	1 0 1 t

(2) 環境のまちづくり事業

第2次那珂川町環境基本計画に基づき、環境のまちづくり事業を推進した。

○低炭素まちづくり推進設備等導入補助

◇太陽光発電	6 件	補助額	5 5 3 千円
◇高効率給湯器	3 2 件	補助額	1, 1 8 0 千円
◇木質バイオマス暖房設備	1 件	補助額	2 0 0 千円

○環境教育用小冊子（漫画）配布

◇環境のまちづくり推進会議と町内小中学校、宇都宮メディア・アーツ専門学校の連携により作成した小冊子を、町内の小学5年生から中学1年生までに配布し、環境学習に活用した。

○環境教室（町主催）の開催（エコバックの作成等） 4 回 6 1 人

○環境学習会（団体主催）の開催支援 1 件 1 4 人

○資源ごみ回収支援 8 団体 1 9 回 4 2, 7 0 1 kg

○牛乳パック資源化運動

◇なかちゃんトイレットペーパー交換（紙パック資源化）

生活環境課・小川出張所窓口受付（通年） 収集量 2, 0 5 5. 9 kg

○生ごみ堆肥化事業

◇市街地区域において生ごみ堆肥化事業を実施

1, 3 9 3 世帯 2 1 1, 0 1 7. 2 kg

◇生ごみ堆肥化事業協力者に地域通貨「土の恵」を配布

※生ゴミ排出1回につき1枚（100円相当額）、限度額10枚まで

配布枚数 4, 9 9 3 枚

(3) 畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を実施した。

○犬登録数（年度末）	9 5 7 頭
うち犬新規登録数	3 3 頭
○犬予防注射	4 8 5 頭
○野犬・不用犬引取り	6 頭

(4) 浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

○浄化槽設置整備補助金	2 7 件	1 0, 4 4 0 千円
-------------	-------	---------------

(5) 放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館隣接地にて測定、その結果をHP等に公表した。

(6) 災害等廃棄物処理事業

令和元年東日本台風（台風19号）により発生した災害ゴミ及び被災した家屋について、廃棄物処理を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
災害等廃棄物処理 業務委託	松野地内の災害廃棄物ゴミ（稲わら 36.65 t）の収集運搬及び処理	5,016	繰越明許
災害等廃棄物処理 工事	健武地内の全壊家屋（88.6 m ² ）の 撤去工事及び廃棄物運搬・処理	1,936	繰越明許

3 公園墓地・小川墓地

○公園墓地200区画及び小川墓地24区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1) 河川等の水質検査の実施（25ヶ所、9月及び2月実施）

(2) 騒音、悪臭等の防止対策

(3) 不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4) 不法投棄物の回収処理を行った。

(5) 環境美化県民運動 **【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】**

(6) 小型家電リサイクル 収集量 1,830 kg

(7)北沢地区不法投棄物処理対策

県営最終処分場に関連する事業について、県と協議した。

農 林 水 産 業 費 関 係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1)農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○農地法3条（農地の権利移転等）	28件	75筆	23.95ha
○農地法5条（転用での権利設定・移転）	46件	54筆	4.23ha
○非農地証明	3件	4筆	0.95ha
○利用集積	162件	454筆	69.64ha

(2)農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図った。また、農地パトロールを行い、利用状況調査を実施した。

(3)農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

(4)関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

人・農地プランの話し合いを行い、地区の現状や課題、農地の集約化等に関する方針等を取りまとめ、公表した。

また、中山間地域等直接支払交付事業、多面的機能支払交付事業により中山間地域での農用地の維持及び農地の持つ多面的機能を維持するため、農地・農業施設の保全活動を支援した。

その他、農業団体育成支援、米の過剰生産の抑制対策、イノシシ等の農作物被害防止対策、新規就農支援、パイプハウス等の導入による園芸作物の導入及び規模拡大支援、親元就農支援、農業担い手への農地集積対策等を実施した。

単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源保全のための共同活動支援 取組組織 8組織	13,110	交付事業 13,028 推進費 82

中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援	42,951	交付事業 42,742 推進費 209
中山間地域農業ルネッサンス事業	棚田地域PR動画作成や地図システムの基本情報入力業務委託	4,999	
農業団体組織育成事業	農産物生産団体組織の活動支援	725	
経営所得安定対策事業	需要に応じた米生産の推進 水田の畑地化利用の促進	4,599	
農作物等鳥獣被害防止対策事業	電気柵等の導入支援 66件	2,037	総事業費 4,464
農業次世代人材投資事業	新規就農者（経営開始型）支援 4人	5,935	
園芸作物振興対策事業	園芸作物の新規導入、規模拡大 支援 3人 261.6㎡	491	総事業費 986
農業後継者育成支援事業	親元新規就農者支援及びの担い手の確保・育成支援 1人	2,000	総事業費 3,524
農地集積・集約化対策事業	農地中間管理機構を利用した担い手への集積協力者支援 6.7ha	1,014	
公共施設等における花きの活用拡大事業	公共施設等10ヵ所にフラワーアレンジメント設置	360	
スマート農業推進事業	ICTを活用したスマート農業の導入補助 8件	18,577	総事業費 38,683

3 畜産振興事業

和牛の生産振興対策及び乳用牛の疾病予防対策、血統管理を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	那珂川牛振興事業	1,499	
	家畜伝染病予防対策事業	1,573	
	優良乳用後継子牛保留事業	250	
	牛群検定事業	252	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、用排水路及び農道整備事業、農業用ため池の防災対策を実施した。また、県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	33,486	
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 11件	3,524	
県単農業農村整備事業	山崎地区農道舗装工事 L=755.6m	10,967	
	県単独土地改良事業（小川土地改良区、馬頭土地改良区）	15,840	
農業用ため池防災事業	ため池ハザードマップ作成	21,450	
	機能保全計画策定	12,111	
農業団体組織育成事業	小川土地改良区、馬頭土地改良区、塩那台地土地改良区	4,156	
農業基盤整備促進事業	西の原用水水路改修工事 L=43.0m	2,936	
県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業	和見地区圃場整備（面工事4.7ha）	45,126	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	受入頭数 372頭	25,482	取引件数 557件 高線量廃棄頭数 2頭

6 林業振興事業

野生鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、有害鳥獣捕獲従事に対する支援を行った。

また、森林の有する多面的機能を維持、発揮させるため、とちぎの元気な森づくり事業等により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、八溝産材の需要拡大の促進による地域林業の振興と定住促進を図るため、木材需要拡大事業を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
狩猟免許取得等支援事業	狩猟登録経費支援 42人 新規狩猟免許取得経費支援 7人	335	
有害鳥獣捕獲強化支援事業	有害鳥獣捕獲支援(イノシシ 286頭、ハクビシン 8頭、カワウ 27羽)	1,757	
林道維持管理事業	林道中津原線維持工事	396	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 11件	16,732	
とちぎの元気な森づくり事業	里山林管理事業 13箇所 57.8ha	2,750	
	里山林管理事業補助金 1箇所 3.5ha	500	
森林・山村多面的機能発揮対策事業	里山林保全 39.3ha、資機材等の整備	851	

○林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
特産品生産施設	24人	

7 放射能対策

- 食肉加工したイノシシ肉の放射性物質を全頭検査した。
- 農産物、林産物及び水産物における放射性物質の検査を実施した。
- 農産物等の放射性物質の検査を実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。なかでも、新型コロナ対策として、那珂川町休業協力金や那珂川町中小企業等支援交付金を創設し、中小企業等を支援した。

また、町制度融資である那珂川町中小企業振興資金の内容を一部変更し、併せて利子補給を実施することで利用促進を図った。

(1) 商工会支援

○那珂川町経営改善普及事業費補助金		12,445千円
○那珂川町商工業振興事業費補助金		1,952千円
○那珂川町プレミアム商品券発行事業補助金		19,963千円

(2) 中小企業等支援（新型コロナ対策）

○那珂川町休業協力金	89件	8,250千円
○那珂川町中小企業等支援交付金	81件	16,728千円

(3) 中小企業振興資金融資状況

○新規貸付	29件	114,000千円
○信用保証料補助	29件	1,326千円
○利子補給	12件	422千円

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・飲食店等の紹介、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

なかでも、那珂川町観光宿泊クーポン券発行事業等実行委員会に補助金を交付し、「120%プレミアム那珂川町観光応援クーポン」を発行するなど、誘客に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

○那珂川町観光協会		11,049千円
○馬頭温泉保護開発協会		900千円
○那珂川町観光宿泊クーポン券発行事業等補助金		15,899千円

(2) 主な観光施設の利用状況（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村（那珂川グリーンヒル）	24人	指定管理施設
町営温泉浴場ゆりがねの湯	43,036人	指定管理施設
まほろばの湯	78,458人	指定管理施設
道の駅ばとう	233,704人	
ふるさとの森公園	1,803人	
まほろばキャンプ場	1,375人	指定管理施設

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発冊子を作成し、役場や関係機関等の窓口に設置した。消費者生活相談は、大田原市消費者生活センターに業務を委託して専門職員による対応を行った。併せて町広報に消費者トラブルなどの記事を掲載し啓発に努めた。

また、特殊詐欺電話撃退機器購入費補助金を創設し、高齢者の特殊詐欺被害防止に努めた。

○消費生活相談受付件数 61件

○特殊詐欺電話撃退機器購入費補助金 4件 18千円

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努め、東京都内で開催された展示会でPR活動を行った。また、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を行った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備した。また、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	76号線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=198.0m W=10.0m	48,174	
	76号線	改良舗装工事 L=342.4m 用地・補償一式	66,909	
	上郷須賀川線	改良舗装工事 L=100.0m W=7.0m	7,348	
	三川又川崎線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=151.4m 補償一式	18,528	
	一渡戸大鳥線 (繰越明許)	道路改良工事 L=70.6m W=11.0m	6,732	
	一渡戸大鳥線	道路改良工事 L=145.1m W=11.0m	29,348	
	都新道線	用地調査等業務 L=200.0m	3,806	

	薬利後沢線	用地調査等業務 L=885.0m	9,449	
	金谷線	物件調査業務 一式 用地・補償 一式	12,524	
	小口長峰線	物件調査業務 一式 用地・補償 一式	9,820	
橋梁長寿命化	薬利新橋 (線越明許)	橋梁修繕 L=15.6m	42,471	
	荒屋橋	橋梁修繕 L=12.4m	11,979	
	南小西橋外	南小西橋修繕 一式 梅曾橋修繕 一式	1,452	
	下坪橋外	下坪橋修繕 一式 新屋敷橋修繕 一式	1,375	
	仲平橋	補修設計業務委託 一式	4,950	
	向桑子橋	補修設計業務委託 一式	4,873	
	関場1号橋外	関場1号橋補修設計 一式 下坪橋補修設計	12,100	
	道路施設点検	橋梁点検(51橋)	12,617	
	トンネル長寿命化 修繕計画策定	計画策定(仁中隧道)	2,915	

2 住宅・建築物耐震改修等事業

既存民間住宅の耐震性の向上を図るため、個人がおこなう耐震診断・耐震建替等の事業に対し補助をおこなった。

○木造住宅耐震改修等事業補助金

◇耐震診断 3件 60千円

3 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業(大内Ⅶ・Ⅷ地区、盛泉Ⅱ・Ⅲ地区、大那地Ⅰ地区)を実施した。

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量業務 大内Ⅷ地区 A=0.22k㎡	10,450	線越明許
	調査・測量業務 大那地Ⅰ地区 A=0.34k㎡	13,200	線越明許

	調査・測量業務 盛泉Ⅲ地区 A=0.33k㎡	5,610	
	数値情報化業務 大内Ⅶ地区、盛泉Ⅱ地区	594	

4 公園

町民の身近な交流の場・憩いの場として、施設の維持管理に努めた。

○公園管理事業

◇馬頭公園内（芝生、法面、トイレ等）管理業務	694千円
◇馬頭公園遊具点検、修繕	371千円
◇室町小公園管理業務	106千円

5 住宅

町営住宅221戸、町有住宅77戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

○町営住宅等管理事業

◇住宅給排水設備等修繕（南町住宅、サンコーポラス馬頭他）	5,696千円
◇住宅設備等保守点検業務（水道施設、消防設備、排水設備等）	2,806千円

消 防 費 関 係

1 火災の概況

令和2年度中の那珂川町における火災出動件数は10件で、前年度から4件の増であった。

○火災種別件数 建物3件、林野2件、その他火災5件

○火災地区件数 健武1件、和見1件、小口2件、小川2件、三輪2件、東戸田1件、片平1件

2 消防施設の整備

○消防車両の更新	1台（消防ポンプ自動車）
	◇第3分団第1部（和見）
○消防車庫の新築	1棟（木造平屋建 建築面積57.97㎡）
	◇第3分団第1部（和見）

3 消防団点検・訓練関係

(1)点検

- 6月 7日 那珂川町消防団夏季点検

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

- 10月 25日 那珂川町消防団内点検・通常点検

【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

(2)訓練

- 9月 13日 教養訓練

【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

- 9月 27日 放水中継訓練

【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

(3)操法大会

- 6月 7日 那珂川町操法大会

【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

4 防災関係

(1) 地域防災計画等

- 地域防災計画改定

- 地区防災計画策定支援（室町）

(2) 防災備蓄品等の購入

16,665千円

- 食料品、新型コロナウイルス感染症対策用パーテーション等

(3)水防、地震対策

- 大雨による警戒（4月18日、6月11・16日）

- 台風14号による警戒（10月10日）

- 地震による警戒（2月13日～14日、3月20日）

教育費関係

1 学校教育

(1)小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、未来を担う子どもたちが豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、活力に満ちた教育活動を推進し、学びの基盤をつくる確かな学力、心身ともに健康で豊かな人間性を養い、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図った。

なお、教育環境の充実、教育施設等の整備のため実施した主な事業は次のとおりである。

○スクールカウンセラー等配置事業	1, 100千円
○小学校教育用パソコン端末等機器借上	10, 178千円
○中学校教育用パソコン端末等機器借上	7, 209千円
○小学校G I G Aスクール整備事業	60, 086千円
○中学校G I G Aスクール整備事業	37, 009千円
○小学校教材備品費	1, 641千円
○中学校教材備品費	934千円
○小学校就学等援助費	4, 514千円
○中学校就学等援助費	5, 255千円
○小学校スクールバス運行管理業務	46, 566千円
○中学校スクールバス運行管理業務	12, 486千円
○中学校生徒通学費補助	280千円
○総合学習推進費補助	450千円
○外国語指導助手設置費	18, 279千円
○馬頭小学校雨水排水・湧水対策事業	2, 970千円
○馬頭中学校施設整備事業	113, 674千円
○小川中学校施設整備事業	129, 723千円
○新型コロナウイルス感染症対策事業	39, 983千円

(2)通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に、在学する生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助	5, 460千円
---------	----------

(3)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

- ◇小学校3校、中学校2校、児童生徒職員数1, 029人
- ◇完全給食 給食実施回数192回（うち米飯113回）
給食実施総食数 193, 322食

○放射性物質検査

- ◇学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食（まるごと）について、給食センター（毎週月曜日）所有の多機能放射線測定器により定期的に放射

性物質（放射性セシウム）の検査を実施した。

2 生涯学習

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたつて社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1) 社会教育

- 社会教育委員会並びに公民館運営審議会の開催 1回
- 社会教育指導員の配置 1名
- コミュニティ・スクールの導入に向けた組織づくりと周知活動

(2) 青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努めた。

- ジュニアボランティアズクラブの育成・指導
- 青少年育成協会への支援
- 成人式二十歳の祝い（中止）
特別支援金の支給 (169名) 3,380千円

(3) 家庭教育等

家庭教育学級を実施し、家庭教育などの重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

- 家庭教育学級 馬頭小学校・馬頭東小学校・小川小学校

(4) 公民館活動

歴史学習、自然体験学習、ものづくり体験、高齢者や小学生向け講座など、幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、文化団体などによる活動及び交流の場として提供した。

- いきいきシニア教室 4回 参加者 55人
- ものづくり教室 4回 参加者 90人
- 古典そぞろ歩き 4回 参加者 47人
- エンジョイキッズ講座 2回 参加者 38人
- 親子わくわく教室 2回 参加者 38人

○自然体験活動（ネイチャークラブ） 1回 参加者 32人

○小川公民館 利用件数519件 利用人数 5,520人

(5)国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるための事業を計画した。しかし、コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったため、青少年海外体験学習派遣事業の代替事業として、ホースヘッズ村とオンラインによる交流活動を実施した。

(6)芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、町内の小学校で移動音楽鑑賞教室や巡回伝統芸能公演を実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総 合 展	11月7日・11月8日	総合体育館	712点
児 童 生 徒 作 品 展	11月7日・11月8日	総合体育館	717点
菊 花 展	10月31日～11月4日	旧馬頭庁舎跡地	129点
菊 花 盆 裁 展	10月31日～11月3日	あじさいホール周辺	120点

○移動音楽鑑賞教室の実施

令和2年10月19日 小川小学校体育館 小川小学校全児童
「リンゴマ～大地の響きにのせて～」を実施

○栃木県巡回伝統芸能の実施

令和2年11月6日 馬頭東小学校体育館 馬頭東小学校全児童
「落語～はなしの伝統芸能～」を実施

○文化団体の育成支援

○子どもの森の管理

(7)文化財保護事業

○文化財（技術）伝承者の育成

◇文化財愛護会 那珂川町の歴史資源の啓蒙普及事業と活用事業

◇なす香 解説、保護、ボランティア活動人材育成

○文化財国庫補助事業

◇北向田・和見横穴墓群（国史跡唐御所横穴）・那須小川古墳群

国土館大学業務委託（遺物整理・図面作製等）

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

◇12月 4日 馬頭中学校第1学年 65名

◇12月15日

馬頭中学校第1学年 65名

◇2月18日

小川中学校第1学年 38名

(8) 美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

4月1日から5月18日まで、新型コロナウイルス感染防止対策のため休館とした。

○展覧会（一部休館）

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
4月4日～5月10日	企画展 浮世絵に見る物語展（前期）	休館
5月16日～6月21日	企画展 浮世絵に見る物語展（後期）	816
7月7日～8月10日	企画展 東海道五十三次の旅	3,106
8月14日～9月13日	企画展 近代の浮世絵と版画	1,946
9月18日～10月25日	特別展 那珂川町馬頭広重美術館名品展（前期）	2,387
10月30日～12月6日	特別展 那珂川町馬頭広重美術館名品展（後期）	2,717
12月12日～1月17日	企画展 アートリンクとちぎ	877
1月22日～2月23日	企画展 那珂川町刀剣展	2,226
2月27日～3月28日	企画展 秋山庄太郎写真展	1,874
計	特別展1回（前・後期）、 企画展6回	15,949

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	展 覧 会 名	観覧者数(人)
11月19日～11月26日	那珂川町巧会展	508
計		508

○調査研究・教育普及活動

◇ワークショップの開催

3回

28人参加

◇第16回那珂川町児童生徒版画コンクール

応募作品数：762点

(9) 郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

4月10日から5月17日まで、新型コロナウイルス感染防止対策のため休館とした。

○展示会（馬頭郷土資料館）

会 期	展 示 名	観覧者数(人)
10月10日～11月23日	第25回企画展「町文化財45周年記念 東光寺展」	1, 190
計	企画展1回	1, 190

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数(人)
11月14日	記念講演会 「東光寺十二神将像について」	39
11月21日	「東光寺・紀恩碑ツアー」	20
10月17日・11月15日	企画展展示解説	24
計		83

○普及啓発活動

◇古文書講座 毎週第3水曜日開催 全6回 参加者82人

(4・5・6・1・2・3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

◇工作教室 なつやすみ体験教室 8月1日 23人

◇年間団体受入 小中学校3校 179人

○年間入館者数 4, 552人 開館日数 268日

(10)なす風土記の丘資料館

史跡・資料等の適切な保存を図り、広く町内外の人々に公開するとともに、古代那須の歴史への理解を深め、その学習の場を提供し、文化財愛護思想の普及高揚に役立てるため企画展示、体験活動、普及啓発事業を開催した。

4月10日から5月17日まで、新型コロナウイルス感染防止対策のため休館とした。

○展示会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
9月19日～11月15日	第28回特別展 「なすの縄文遺跡 —大田原市・那珂川町の遺跡を中心に—」	1, 116
12月5日～1月24日	特別陳列 丑を考古学する	407

2月6日～4月4日	3館連携テーマ展 「なすの縄文遺跡 ーなす風土記周辺の遺跡からー」	519
計	特別展2回、特別陳列1回	2,042

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数 (人)
9月19日・11月15日	第28回特別展展示解説	25
11月7日	史跡ウォーク	15
12月5日	企画展展示解説	2
3月13日	連携展展示解説	9
計		51

○啓蒙普及活動

◇刊行図書 企画展図録、体験講座冊子

◇歴史解説員養成講座 3回 10人
(4月から3月までに3回開催)

◇なす風土記講座 3回 65人

◇来館団体受け入れ 小学校 17校 661人
一般団体 3団体 100人

◇体験講座 学校 16校 641人
個人 57人
団体 100人 計 1,634人

◇出前講座 小中校7回 講義4回 史跡解説1回 体験講座5回
計 414人

◇ミニ門松づくり 15人

◇古代米栽培 36人

○年間入館者数 4,446人 開館日数 263日

(11)図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。また、いつでも・どこにいてもインターネットを通じて図書館の書籍が閲覧できるよう、電子図書館システムを導入した。

○年間利用状況

◇登録者数	6, 396人
◇入館者数	15, 619人
◇図書貸出冊数	56, 010冊

○電子図書館システム導入（令和2年10月より利用開始） 2, 997千円

◇登録者数	239人
◇登録図書数	8, 065冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

◇お話し会	幼児～小学生対象	12回	71人
◇読書会	全町民対象	17回	92人
◇ブックスタート	乳幼児・保護者対象	5回	(親子) 78組
◇こども司書体験	小学生(4～6年生)	2回	5人
◇夏休みイベント	幼児～小学生対象		186人
◇読書週間イベント	全町民対象		195人
◇冬休みイベント	全町民対象		246人

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施設名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	219	38	6,392
	馬頭西体育館	66	9	773
	小川体育館	259	25	13,238
	健武体育館	—	—	—
	武茂体育館	7	4	75
	谷川体育館	44	8	691
	大山田体育館	256	5	1,477
	小川南体育館	57	8	770

	小川武道館	95	4	1,377	
	小川弓道場	36	1	360	
	馬頭運動場	262	8	9,383	
	大山田下郷運動場	158	4	2,557	
	小川運動場	188	11	8,809	
	小川南運動場	175	10	4,237	
	小川庭球場	296	5	7,254	
	那珂川町民プール	20	—	684	
	合計	2,138	140	58,077	
(うち夜間照明)	馬頭運動場	94	4	2,554	
	大山田下郷運動場	81	2	801	
	小川運動場	132	8	5,688	
	小川南運動場	135	3	3,742	
	小川庭球場	207	3	2,821	
	馬頭東小運動場	73	3	1,313	
	合計	722	23	16,919	
学校体育施設	馬頭小学校	校庭	—	—	
		体育館	80	3	741
	馬頭東小学校	校庭	106	3	2,164
		体育館	77	2	1,724
	小川小学校	校庭	—	—	—
		体育館	2	1	12
	馬頭中学校	校庭	—	—	—
体育館		69	3	942	
小川中学校	校庭	—	—	—	

		体育館	23	3	221
	合計	校庭	106	3	2,164
		体育館	251	12	3,640

※新型コロナウイルス感染症対策による利用制限、活動自粛等

項目		利用制限期間	備考
社会体育施設	屋内	令和2年4月13日～5月24日 令和3年1月14日～2月7日 令和3年2月8日～2月23日	休館
	屋外	令和3年1月14日～2月7日 令和3年2月8日～2月23日	20時以降 利用休止
学校体育施設	屋内	令和2年4月13日～7月5日 令和3年1月5日～2月7日 令和3年2月8日～2月21日	休館
		屋外	令和2年4月13日～7月5日
		令和3年1月5日～2月7日 令和3年2月8日～2月21日	20時以降 利用休止
スポーツ少年団		令和2年4月9日～5月31日 令和3年1月5日～2月7日 令和3年2月8日～2月21日	活動自粛 期間

○体育施設整備

◇町民プール新築設計業務（繰越明許） 30,030千円

○体育施設維持管理

◇総合体育館屋根防水工事 13,200千円

◇小川運動場改修工事設計業務 4,620千円

◇小川運動場改修工事 36,399千円

(2) 社会体育活動の推進（各種体育行事の開催状況）

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会及び教室 ・野球 ・ゴルフ ・ソフトボール ・グラウンドゴルフ	9	11	683
○各種地区及び県大会 ※新型コロナウイルスの影響で未開催・不参加	—	—	—

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(18専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(10団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

◇スポーツクラブ 64団体 1,216人

◇スポーツ少年団 10団体 146人

○総合型地域スポーツクラブ(まほろばの里スポーツクラブ)の育成

◇運営委員会の開催 6回

◇定期教室 ハワイアンダンス、グラウンド・ゴルフ、卓球、3B体操、

ウォーキング、ショートテニス、シニアソフトボール、かんたんストレッチ体操

◇小学生向け教室 子ども遊び塾、サッカー

◇スポーツ交流会、スポーツセミナー

(4) スポーツの普及活動

○スポーツ傷害保険の加入促進

○生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

1 農林水産施設災害復旧事業

大雨等により被災した農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
町単独農林水産施設災害復旧事業	農地・農業用施設災害復旧補助 12件	1,873	
林業用施設災害復旧事業	林道災害復旧 2件	3,960	

2 公共土木施設災害復旧事業

大雨等により被災した公共土木施設について、災害復旧工事を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
公共土木施設災害復旧事業	普通河川災害復旧工事 2件	3,047	

主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、地上デジタル放送などの再放送サービスやCS有料放送サービスのほか、インターネット接続などの情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4,591件（77.5%）
◇インターネット接続サービス	1,016件
◇CS有料放送サービス	173件
◇STBレンタルサービス	105件
○再放送サービス	
◇地上デジタル放送	8局
◇衛星BSデジタル放送	9局
◇FMラジオ放送	3局
○CS有料放送サービス	
◇ゴルフネットワーク外	30局
○主な事業	
◇ケーブルテレビ施設指定管理業務	171,600千円
◇伝送路移設工事	34,967千円
○主な自主制作番組	
◇NewsなかがわTOWN	収録92回
◇企画番組	78タイトル
◇なかTVチョイス	59タイトル
○生中継番組	
◇町議会定例会、臨時会	16日
◇おうちDE元気フェスタ2020	1日
○文字放送	
◇文字放送（無料）	221件
○広告放送	
◇文字放送（有料）	5件

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。(単位：千円)

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	68,870	1,779,098	1,303,073	448,875	27,148
	療養費	1,393	11,004	8,009	2,995	-
	計	70,263	1,790,102	1,311,082	451,871	27,148
退職被保険者等	療養の給付	7	40	28	11	1
	療養費	-	-	-	-	-
	計	7	40	28	11	1
合計		70,270	1,790,142	1,311,110	451,882	27,149

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	8件	3,344千円
○葬祭費	34件	1,700千円
○高額療養費	2,910件	212,304千円
◇一般	2,907件	212,190千円
◇一般被保険者高額介護合算	3件	114千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	2,731世帯
○平均被保険者数	4,641人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○特定健診(40歳以上)	1,420人
○特定保健指導	142人
○医療費通知	延べ4,932通(2回実施)
○ジェネリック医薬品差額通知	118通(2回実施)
○人間(脳)ドック(35歳以上)	304人

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

○栃木県後期高齢者医療広域連合納付金		193,452千円
○ 〃 負担金(一般会計分)		9,495千円
○医療給付費負担金(一般会計分)		175,378千円
○平均被保険者数		3,126人
○健康診査受診者	医療機関健診	773人
	集団健診	528人
	人間(脳)ドック	43人

介護保険事業

第7期介護保険事業計画(H30～H32年度)に基づき、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

65歳以上の第1号被保険者は、令和2年度末現在6,240人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請は、809件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、令和2年度末の認定者数は1,078人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数(令和2年度末)

(単位:人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	46	76	306	207	184	150	85	1,054
2号被保険者	—	1	7	7	1	5	3	24
計	46	77	313	214	185	155	88	1,078

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。

介護予防給付のうち、訪問介護・通所介護について、介護保険制度の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に順次移行した。

○居宅介護サービス給付費	12,111件	617,103千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	2,304件	335,456千円
○施設介護サービス給付費	2,579件	658,701千円
◇介護老人福祉施設	1,893件	470,448千円
◇介護老人保健施設	622件	165,694千円
◇介護療養型医療施設	64件	22,559千円
○居宅介護福祉用具購入費	68件	1,906千円
○居宅介護住宅改修費	22件	2,981千円
○居宅介護サービス計画給付費	6,395件	83,011千円
○介護予防サービス給付費	640件	9,005千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	37件	2,474千円
○介護予防福祉用具購入費	4件	125千円
○介護予防住宅改修費	6件	522千円
○介護予防サービス計画給付費	482件	2,114千円
○高額介護サービス費	3,382件	37,376千円
○高額医療合算介護サービス費	193件	5,153千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,510件	108,110千円

4 地域支援事業

介護保険制度の改正により、要支援・要介護状態になる前からの介護予防を行い、また、介護が必要な状態となってもできる限り自立した日常生活を営むことができるように、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

○介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者と基本チェックリストに該当する事業対象者に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。(R3.3末の事業対象者は64人)

◇訪問現行相当サービス	299件	3,756千円
◇訪問A（緩和したサービス）	31件	145千円
◇通所現行相当サービス	698件	19,593千円
◇通所C（短期集中型）	27人	581千円

◇生活支援サービス（配食サービス）	13人	481千円
◇介護予防ケアマネジメント	延1,112件（内委託411件）	
		委託料：806千円

○一般介護予防事業

一般高齢者を対象として、運動指導士や介護予防ボランティアによる運動を中心とした介護予防教室を実施した。また、高齢者の介護予防と地域づくりに貢献する介護予防ボランティアの育成を行った。

◇転ばん運動教室	28回	401人
◇運動好っぺ会	14回	134人
◇楽しい運動教室（地区サロン）等	36回	287人
◇新介護予防ボランティア養成講座（隔年）	2回	16人
◇サロン運営ボランティア養成講座	2回	34人
◇介護予防ボランティア運動指導実践	29回	170人

(2) 包括的支援事業

○総合相談事業

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある高齢者を対象に、社会福祉士・保健師等による相談、指導や精神保健福祉士による相談会を実施した。

◇介護相談件数		247件
◇物忘れ相談	5回	7人

○権利擁護事業

6件

○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

◇地域包括支援センター運営協議会の開催

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

◇事例検討会の開催

介護支援専門員への助言及び指導と処遇困難事例のケース検討会を実施した。

実25人（延39人）

○在宅医療・介護連携推進事業（南那須医師会に一部委託）

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、医療関係者と介護事業等の関係者の連携を推進した。

◇多職種連携会議・全体研修会・講演会等	6回
---------------------	----

○生活支援体制整備事業

◇生活支援コーディネーター業務（那珂川町社会福祉協議会に委託）

高齢者が活動する場の確保、不足するサービスの開発等基盤整備に向けた取り組みを実施した。

- ◇生活支援協議会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- ◇介護事業者部会 2回 42人
- ◇ケアマネジメント部会 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○認知症総合支援事業

医療・介護・地域の連携や認知症の方とその家族の相談業務を行う認知症地域支援推進員を配置した。

- ◇認知症初期集中支援チーム関係者会議 1回
- ◇より処ちよっくら 2回 13人

○地域ケア会議推進事業

- ◇地域ケア会議 6回

(3) 任意事業

○家族介護支援事業

- ◇家族介護者交流会 5回 65人
- ◇紙おむつ購入費用助成事業 653件 7,683千円

- 認知症サポーター養成講座 2回 38人

- 配食サービス（生活支援サービスの対象者は除く） 43人 1,067千円

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、馬頭・小川処理施設の維持管理のほか、継続して実施している管路施設耐震補強工事や今後予想される施設の老朽化対策としてストックマネジメント計画策定に向けた業務委託を行った。

また、下水道事業の企業会計移行に向け、下水道施設の資産評価等業務委託を行った。概要については、次のとおりである。

(1) 主な事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	管路施設耐震補強工事	27,698	
公共下水道事業	公共ます設置工事4箇所	1,419	
公共下水道事業	ストックマネジメント計画策定支援業務	16,000	
公共下水道事業	下水道事業企業会計移行支援業務	8,140	

(2) 施設管理の状況

項 目	単 位	馬 頭 処 理 区	小 川 処 理 区
処 理 区 域 面 積	ha	1 0 5	8 4
処 理 区 内 人 口	人	1, 5 3 6	2, 5 5 1
水 洗 化 人 口	人	9 4 3	2, 2 0 7
水 洗 化 率	%	6 1. 4	8 6. 5
処 理 区 域 内 戸 数	戸	9 3 8	1, 0 3 3
水 洗 化 戸 数	戸	4 7 2	9 2 7
年 間 処 理 水 量	m ³	1 3 2, 0 9 8	2 9 3, 8 6 3
1 日 平 均 処 理 水 量	m ³	3 6 2	8 0 5

農 業 集 落 排 水 事 業

農業用水の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、北向田・三輪処理施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

項 目	単 位	北 向 田 地 区	三 輪 地 区
処 理 区 域 面 積	ha	3 3. 0	1 6. 3
処 理 区 内 人 口	人	3 7 9	2 9 3
水 洗 化 人 口	人	3 6 9	2 7 7
水 洗 化 率	%	9 7. 4	9 4. 5
処 理 区 域 内 戸 数	戸	1 5 2	1 1 5
水 洗 化 戸 数	戸	1 4 2	1 0 1
年 間 処 理 水 量	m ³	6 1, 6 2 3	2 8, 6 5 3
1 日 平 均 処 理 水 量	m ³	1 6 9	7 9